

沖縄糸満沖 30 km 深海 1400 m 調合液 60 db500 cc ボトル生原料

商標登録 Shuzou Arakaki® 第 3 5 類 役務製品

(海洋深層水 1400 m・海洋中層水 600 m・やんばるの森の水 3 種 海洋深層水優勝理論調合調律水 千倍希釈用)

製造元: IAS (<http://aquascience.sakura.ne.jp/>) Gm0 調合液 (水産用鮮度駅) 100 パーセント

ご利用方法掲載ホームページアドレス URL <https://shouzouarakaki.jp/>

事業所お急ぎ連絡 TEL 090-1944-8672 担当 新垣

1 成分およびご利用方法 千倍希釈利用推奨

一般細菌(低温21℃) 0CFU/ml: 一般細菌(低温35℃) 0CFU/ml: 大腸菌群 不検出ND/250ml: 腸球菌 不検出ND/250ml: 緑膿菌 不検出ND/250ml: 芽胞形成

亜硫酸還元嫌気菌 不検出ND/250ml: サルモネラ菌 不検出ND/250ml: 赤痢菌 不検出ND/250ml: エネルギー<1kcal/100g: 水分 99.9g/100g

タンパク質 <0.1g/100g: 脂質 <0.1g/100g: 炭水化物 <0.1g/100g: 灰分 <0.1g/100g: ナトリウム □33.3mg/L

カリウム <0.1mg/L: カルシウム <0.1mg/L: マグネシウム <0.001mg/L: pH値 7.8: カルシウム・マグネシウム等(硬度) <0.5mg/L: ヨウ素 <

0.05mg/L: リン <0.001mg/L: テヅ<0.03mg/L: 鍋 <0.001mg/L:

マンガン <0.001mg/L: 亜鉛 <0.001mg/L: セレン <0.001mg/L

賞味期限について: 原料扱いにより賞味期限設定なし

商品名 沖縄糸満沖 30 km 深海 1400 m 調合液 60 db500 cc ボトル生 (トンネルフォトン水 60 db 生)

沖縄糸満沖 30 km 深海 1400 m、600 m、沖縄国頭村与那覇岳の森の水 3 種を自然調合にて IAS 本社工場 で製造
本社工場より取り寄せた製品です。

家事介護健康ダイエット用の機能水を作るための添加用海洋深層水調合液です。化粧水ベース作りや植物活性に噴霧、
調理に利用、タラソテラピーに、家庭菜園やガーデニング利用など利用方法は多彩、

I 沖縄糸満沖 30 km 深海 1400 m 調合液 60 db500 cc ご利用方法 Shuzou Arakaki 周超音波研究所にて: URL
<http://shouzouarakaki.jp/>

1 成分 水・海水: 沖縄国頭村与那覇岳の森の水・海水 沖縄糸満沖 30 km 深海 1400 m、600 m: 硬度 0.5 以下
原料名: Gm0 調合液 pH 7.8 千倍希釈利用推奨殺菌加熱処理してペットボトル充填、生水扱いにて食材や身体に利用
する場合はご利用前に加熱殺菌されて利用してください

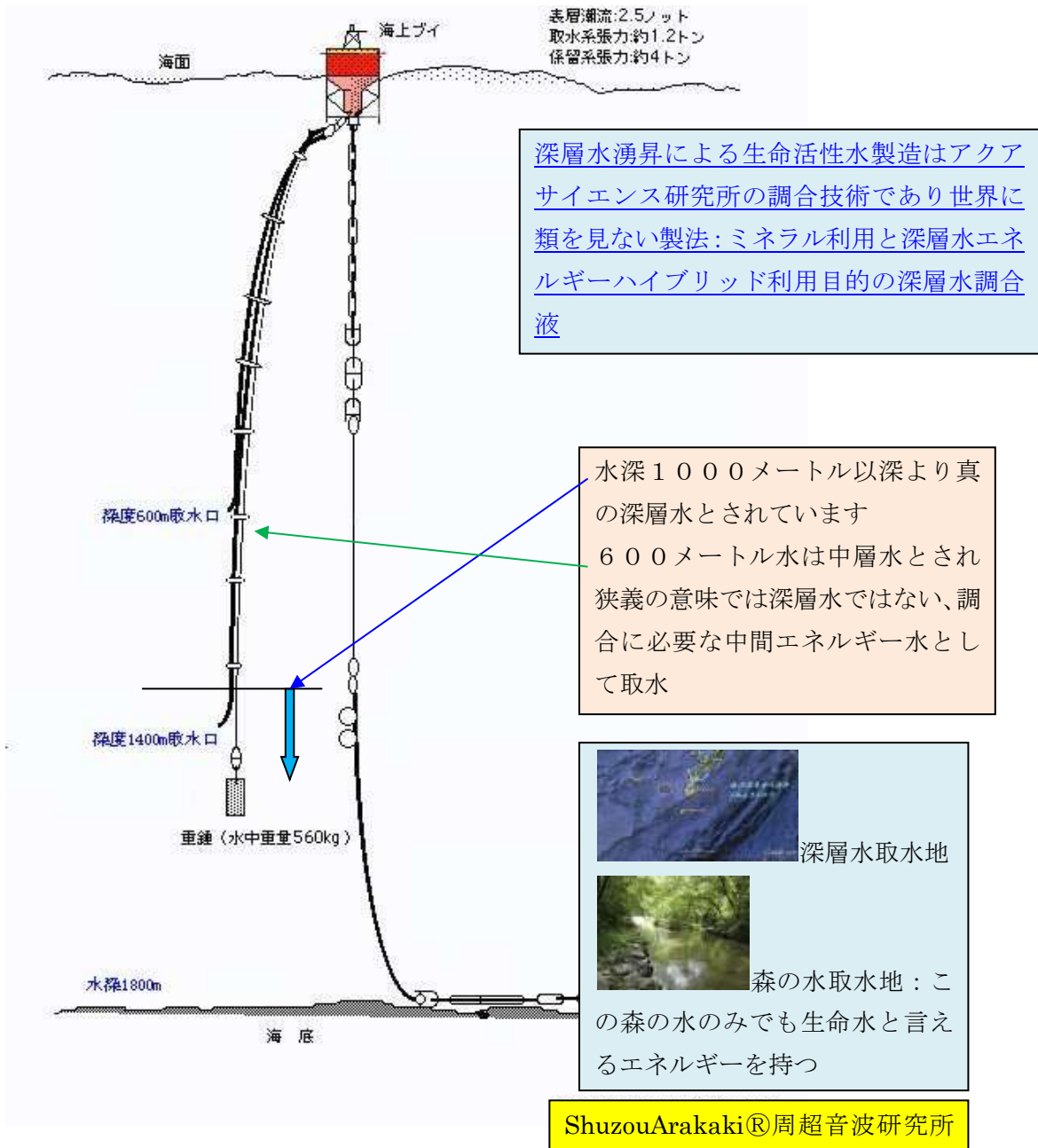
商品受け取り後保管は冷蔵庫保管 (海洋深層水に適した環境は冷蔵庫)

賞味期限: 原料生水扱い賞味期限なし: 出荷時に 75℃加熱殺菌商標登録第 3 5 類 Shuzou Arakaki® サポート登録製品
通常ご利用は精製水または日本国内の塩素除去された水道水で 1000 倍に希釈 (水 1000 cc に対して沖縄糸満沖
30 km 深海 1400 m 調合液 60 db500 cc ボトル生 1 cc 添加、希釈時はできるだけ攪拌し均一に混ぜる、ま
たは霧吹きなどでできるだけ細かく粉砕して希釈する水に均等に添加ください。) 加熱殺菌した沖縄糸満沖 30 km 深海
1400 m 調合液 60 db500 cc ボトル生はお肌の潤い水としてご利用できます、調理に利用、環境改善に利用、
観葉植物に霧吹きで噴霧して室内の空間をリラクゼーション空間として改善できます、リラクゼーションの風呂に
10000 倍希釈、環境活性水として 10000 から 100000 倍に自然の水にて薄めてご利用くださ
い: 基本理念は生命体の水分活性化による生命体の代謝サイクルのコントロールを考慮して設計調合され
ています。

2 取水

洋上設置型海洋深層水取水装置「海ヤカラ1号」は琉球海溝の手前、沖縄本島南方の水深1,750m余の海域に、設置されております。この装置は非常に小型ながら世界初の2層（1400m&600m）の深層水を湧昇させることが出来、小型船で取水しにいく方式であります。

洋上設置型海洋深層水取水試験装置「海ヤカラ1号」イメージ図



沖縄糸満沖30km深海1400m調合液60db500ccボトル生

使い方例：<https://shuzouarakaki.jp/>にて各種利用方法を記載しています。参考ください

商品は沖縄糸満沖30kmの海域にてヤカラ1号の洋上型取水装置を使用して深海1400m600mの2種を取水し沖縄国頭村奥間の製造工場にて現地の森の水を使って海洋深層水湧昇調査し希釈倍率を1000倍にしてペットボトル詰めしたものをトンネルフォトン水60db(調律水)として提供いたしております。

風呂でタラソテラピー浴は100リットル浴槽に10cc(ボトルキャップ2杯)添加で深層水浴

飲料水や潤い水は塩素除去された水道水に千倍希釈目安、霧吹きなどで、できるだけ細かく噴霧し添加されて十分かくはんし冷蔵庫で冷やして安定させお使いください

面倒くさがり人はダイソーなどで醤油用スプレーボトル(ワンプッシュ0.1cc)に60db原液を充填しコップ1杯(100cc)の水または飲料にスプレーボトル1プッシュ添加されてお飲みください。

お水を作る前にお読みください

1 深層水飲料水作り塩素除去法1 ボウルなど開口面積の広い容器に、水道水を泡立つぐらいの強さで貯めて4時間ほど寝かせるとほぼ塩素は抜くことができます。

2 飲料水を作り置きする場合は水道水を沸騰塩素除去またはペットボトルなどの密封容器に充填し、おちゃっば一枚又はお酢一滴(0.1cc程度)レモン汁(生より調味料として売られているもの

を推奨)一滴がさわやかな飲料水作りに最適3 アトピーやアレルギー体質の場合は十分塩素除去を行ってください。夏場は水道水に必要以上に塩素が添加されます注意:風通しが悪い、または密封された室内での沸騰法による塩素除去は空気中への高濃度塩素発散により誤ってタイミング悪く吸い込んで気道を痛める場合があるかもしれません。特に大人数の量を一度に作る場合は注意してください。日本国内の水道水は雑菌の繁殖しにくい世界トップレベルの衛生管理水です。必要量の数倍から数十倍の濃度で絶対安全を公衆衛生法により管理されていますアトピーや乾燥肌、シミや雀斑などでお悩みの方の身体うるおい水としてもタラソテラピーなどで利用可能開発理念は真水(清浄化された水)を身体(細胞、素材)に充填させ代謝サイクルを健全化するのが目的です。究極の潤い水作りは水道水1リットルを硬度1以下に軟水処理しトンネルフォトン水60db1ccを霧吹きなどで細かく添加して、十分に拡散し密封容器(空のペットボトルでよい)に充填し冷蔵庫で保管して利用ください。深層水ベースの出来上がり。4℃が最上級に仕上がります1通常の使用は深層水ベースを毎朝起床したときにコップ一杯200ccお飲みください。その後一日

の必須水分を十分摂取ください。一日一杯の摂取で十分身体機能の調律を行えると開発者から報告を受けています。飲む場合の温度は常温(15℃が美味しく感じる最適温度)、肥満、極度に痩せている、便秘、下痢などに悩まされている場合は良い水を(体温レベルが良いとされている)をたっぷりとって、身体の代謝、生理機能、生理反応の正常化を図ってください2調理利用お米炊きは5合炊きに対して原液を1cc添加して利用ください。角氷を2から5個ほど入れて冷水から炊くとさらにおいしいごはんが炊けます。卵焼きは1個に対して原液 0.2cc添加:麺湯では1リットルに

対して原液 0.5cc程度添加:刺身や野菜の保存の場合深層水ベースを霧吹きで表面を軽微に潤す程度噴霧して保存用に利用できます。3介護健康ダイエット管理利用:食事前やお薬接種前に深層水ベース100cc程度で口腔から胃の粘膜を潤してください深層水ベース100cc飲用:乾いた細胞(皮膚や粘膜)は最初に触れる水を吸収するといわれています。目覚め時や洗顔後食事前、お風呂上りや暑い場所や寒い場所での最初の保水に利用ください。すべての生命体に有効な最初の良い水を吸収することで身体機能を健全化させます。健全化された身体は良い水を貯え、身体内の不純物や浪費物を洗い流し排泄します。役割を終えた良い水は再吸収されたり、自然環境でリサイクルされます。用途海洋深層水飲料として通常1000倍希釈にて製品製造深層水身体潤い水ベースとして1から100000倍の希釈でご利用、環境改善、養殖栽培増生産は1m~10m・1cc/1月~3月毎タラソテラピー深層水浴は10000倍~1000000倍目安で添加

珊瑚成長促進および海藻類に原液1cc/100m/3月毎またはミニボトルに充填して設置等利用方法は多彩

100000倍に自然の水にて薄めてご利用ください:基本理念は生命体の水分活性化による生命体の代謝サイクルのコントロールを考慮して設計調合されています。希釈してご利用ください。また可能な限り使用前に強く攪拌してください。霧吹きなどで霧状に粉碎することで、より効果的:開封後は冷蔵庫(4℃)で保管し、お早めにご利用ください(殺菌処理にて再利用可能)身体および

素材の潤いにもっともよいといわれている温度は15℃と報告があります潤いミスト利用の場合は原液を霧吹き用ボトルに充填してご利用ください。空気中を漂うレベルの細かさになると潤いおよび浸透拡散が効率よくなります